



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 株式会社ココカラファイン 上場取引所 東
 コード番号 3098 URL <http://www.cocokarafine.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 厚志
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 千田 吉裕 (TEL) 045(548)5957
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	78,626	64.5	2,293	190.4	3,454	101.5	2,039	331.0
23年3月期第1四半期	47,795	0.4	789	△29.6	1,714	△16.3	473	△61.2

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 2,034百万円(327.7%) 23年3月期第1四半期 475百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	80.23	—
23年3月期第1四半期	23.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	123,804	62,004	50.1
23年3月期	121,361	60,605	49.9

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 62,004百万円 23年3月期 60,605百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	33.00	—	25.00	58.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		25.00	—	25.00	50.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 23年3月期の第2四半期末配当金の内訳 普通配当 25円00銭 記念配当 8円00銭

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	159,800	59.5	3,600	104.9	5,700	56.9	3,100	91.7	121.95
通期	319,100	24.3	7,700	20.8	11,800	13.5	6,300	6.6	247.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 ()、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は添付資料3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	25,472,485株	23年3月期	25,472,485株
24年3月期1Q	53,058株	23年3月期	52,976株
24年3月期1Q	25,419,490株	23年3月期1Q	19,914,417株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による経済活動の停滞や夏期の電力供給の不安定感等により全体的に弱含みで推移しており、生活者の消費マインドも上昇の兆しが見られない状況となっております。

当社が属するドラッグストア業界は、法的規制緩和や医療費抑制政策等により大きな転換期を迎えており、異業種を交えた業務・資本提携、M&A等の企業の生き残りをかけた統合・再編の動きが活発化しております。

このような状況下、当社は「人々のココロとカラダの健康を追求し、地域社会に貢献する」の経営理念のもと、中期経営計画「2016年3月期 売上高 5,000億円、経常利益 200億円」の達成に向けて、「おもてなしNo. 1企業になる」をコーポレートスローガンとした諸施策の展開やグループ運営体制の整備等により既存事業の質的強化を推進してまいりました。

出退店につきましては、新規に21店舗を出店（北海道エリアへの初出店を含む）、8店舗の退店を行い、当第1四半期連結累計期間末の当社グループ店舗数は、以下のとおり1,097店舗となりました。

(単位：店)

		北海道・東北	関東・甲信越	東海	関西	中国	四国	九州・沖縄	全国計	(内調剤取扱)
株式会社セイジョー	期首	—	283	29	—	—	—	—	312	(61)
	出店	2	4	1	—	—	—	—	7	(1)
	退店	—	2	—	—	—	—	—	2	(3)
	期末	2	285	30	—	—	—	—	317	(59)
セガミメディクス株式会社	期首	—	67	10	134	57	21	90	379	(67)
	出店	—	1	1	3	1	1	2	9	(3)
	退店	—	2	—	2	1	—	—	5	(2)
	期末	—	66	11	135	57	22	92	383	(68)
株式会社ジップドラッグ	期首	—	—	169	48	—	—	—	217	(52)
	出店	—	—	1	1	—	—	—	2	(—)
	退店	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
	期末	—	—	170	49	—	—	—	219	(52)
株式会社ライフオート	期首	—	6	—	154	16	—	—	176	(29)
	出店	—	—	—	3	—	—	—	3	(—)
	退店	—	—	—	1	—	—	—	1	(4)
	期末	—	6	—	156	16	—	—	178	(25)
当社グループ計	期首	—	356	208	336	73	21	90	1,084	(209)
	出店	2	5	3	7	1	1	2	21	(4)
	退店	—	4	—	3	1	—	—	8	(9)
	期末	2	357	211	340	73	22	92	1,097	(204)

(注) (内調剤取扱) の出店、退店の数には、既存店の調剤取扱の開始及び中止の数を含んでおります。

以上の結果、株式会社アライドハーツ・ホールディングスとの合併による増収効果や好調な調剤事業及びグループによる商品施策の浸透等の効果などにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は、78,626百万円（前年同期比64.5%増）、営業利益2,293百万円（同190.4%増）、経常利益3,454百万円（同101.5%増）、四半期純利益2,039百万円（同331.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、123,804百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,442百万円増加いたしました。主な要因は、売掛金が283百万円減少したものの、現金及び預金が799百万円、たな卸資産が1,736百万円、有形固定資産が254百万円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、61,799百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,043百万円増加いたしました。主な要因は、未払法人税等が1,668百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が2,783百万円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、62,004百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,399百万円増加いたしました。主な要因は、配当金635百万円の支払いによる減少、当第1四半期連結累計期間における第1四半期純利益2,039百万円による増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成23年5月9日付け「平成23年3月期決算短信」にて公表いたしました第2四半期累計期間（中間期）及び通期の業績予想から修正を行っておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、見積実効税率を使用できない場合には、税引前四半期純利益に法定実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,684	12,484
売掛金	12,416	12,132
有価証券	800	800
たな卸資産	33,716	35,452
その他	8,207	8,071
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	66,819	68,937
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,609	11,778
土地	10,995	10,995
その他(純額)	3,444	3,529
有形固定資産合計	26,048	26,303
無形固定資産		
のれん	723	682
その他	1,372	1,378
無形固定資産合計	2,096	2,061
投資その他の資産		
敷金及び保証金	20,192	20,319
その他	6,469	6,441
貸倒引当金	△265	△258
投資その他の資産合計	26,396	26,502
固定資産合計	54,541	54,867
資産合計	121,361	123,804

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,387	39,171
短期借入金	6,000	5,100
1年内返済予定の長期借入金	240	227
未払法人税等	2,848	1,180
賞与引当金	1,588	816
ポイント引当金	1,139	1,157
その他	5,454	7,327
流動負債合計	53,658	54,979
固定負債		
退職給付引当金	2,438	2,480
資産除去債務	719	720
負ののれん	2,334	2,042
その他	1,605	1,576
固定負債合計	7,097	6,819
負債合計	60,755	61,799
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	34,419	34,419
利益剰余金	25,217	26,621
自己株式	△91	△91
株主資本合計	60,545	61,949
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59	55
その他の包括利益累計額合計	59	55
純資産合計	60,605	62,004
負債純資産合計	121,361	123,804

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	47,795	78,626
売上原価	35,828	59,138
売上総利益	11,966	19,487
販売費及び一般管理費	11,176	17,194
営業利益	789	2,293
営業外収益		
発注処理手数料	161	275
負ののれん償却額	291	291
仕入割引	200	229
その他	300	423
営業外収益合計	954	1,220
営業外費用		
貸貸費用	13	39
貸倒引当金繰入額	0	—
その他	15	19
営業外費用合計	29	59
経常利益	1,714	3,454
特別利益		
その他	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	40	22
減損損失	300	9
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	647	—
その他	118	13
特別損失合計	1,107	44
税金等調整前四半期純利益	607	3,410
法人税等	134	1,370
少数株主損益調整前四半期純利益	473	2,039
少数株主利益	—	—
四半期純利益	473	2,039

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	473	2,039
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	△4
その他の包括利益合計	2	△4
四半期包括利益	475	2,034
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	475	2,034
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(開示の省略)

四半期連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報、その他の注記事項、個別情報、補足情報等は第1四半期決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため、開示を省略しております。